

# 社会資本総合整備計画

平成28年3月17日

計画の名称	4 街路整備による安全なまちづくり		
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）	交付団体	三重県、鈴鹿市、津市、伊勢市、熊野市
計画の目標			

通学路における安全な歩行空間の確保や無電柱化による都市災害の防止及び都市内の良好な景観を形成することで、安全で住みやすく魅力あるまちづくりを目指す。

計画の成果目標（アウトカム指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>街路事業で実施する安全な通学路の整備率を向上させる。</li> <li>無電柱化の整備割合を0%（H24年度当初）から60%（H28年度末）へ拡大</li> </ul>
------------------	---

アウトカム指標の定義及び算定式	アウトカム指標の現況値及び目標値			備考							
	当初現況値	中間目標値	最終目標値								
交付対象事業の内、通学路となる街路の整備率を算出する。 整備率＝整備済み事業費／当該路線総事業費	15% (H24年度当初)	34% (H26年度末)	65% (H28年度末)								
交付対象事業の内、無電柱化を図る事業を対象とし、無電柱化全体延長に占める電線共同溝敷設延長割合を算出する。 無電柱化率＝無電柱化整備済延長／無電柱化整備延長	0% (H24年度当初)	60% (H26年度末)	60% (H28年度末)								
全体事業費	0 百万円	0 百万円	0 百万円								
合計 (A+B+C+D)	3,297 百万円	A	3,297 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0.0%

交付対象事業																		
A 地方道路整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
												H24	H25	H26	H27	H28		
4-A1	街路	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	S街路	改築	0.55	(都) 汲川原橋徳田線	改築 L=2.0km	鈴鹿市						1,842	
4-A2	街路	一般	伊勢市	直接	伊勢市	S街路	改築	0.55	(都) 八日市場高向線(第1工区)	改築 L=0.16km	伊勢市						509	
4-A4	街路	一般	熊野市	直接	熊野市	S街路	改築	0.55	(都) 西川町獅子岩線	無電柱化 L=0.4km	熊野市						253	
4-A7	街路	一般	伊勢市	直接	伊勢市	S街路	改築	0.55	(都) 八日市場高向線(第2工区)	改築 L=0.24km	伊勢市						561	
4-A8	街路	一般	伊勢市	直接	伊勢市	S街路	改築	0.55	(都) 本町大湊線	無電柱化 L=0.2km	伊勢市						8	
4-A9	街路	一般	津市	直接	津市	区画	改築	0.55	津駅前北部地区(都) 津駅栄町線外3線	改築 無電柱化 A=11.6ha	津市						64	計画11へ移行
4-A10	街路	一般	三重県	直接	三重県	S街路	改築	0.55	(都) 服部橋新都市線	改築 L=0.6km	伊賀市						60	計画11から移行
合計																	3,297	

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
											H24	H25	H26	H27	H28			
合計																	0	

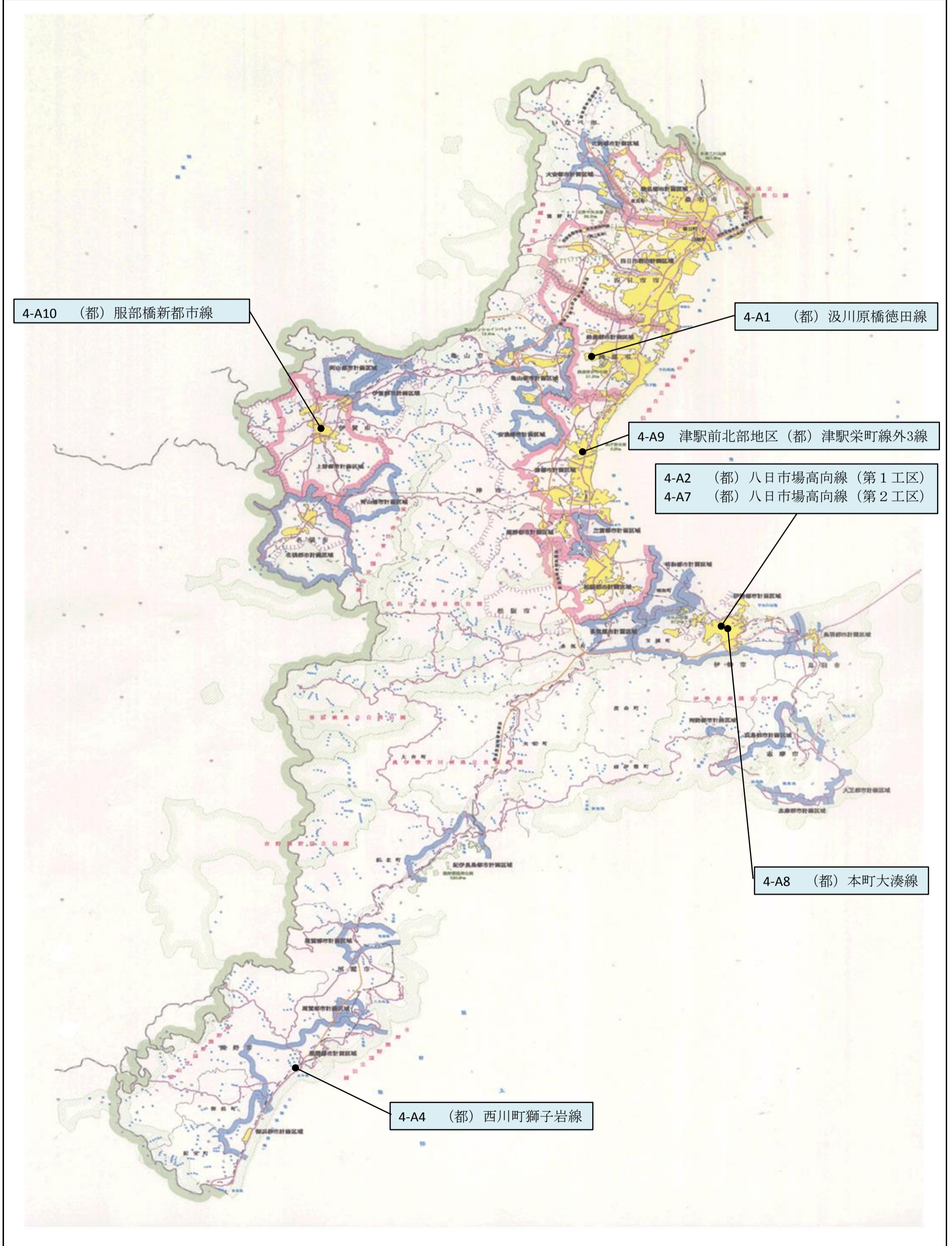
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
											H24	H25	H26	H27	H28			
合計																	0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考			
									H24	H25	H26	H27	H28					
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考																

計画の名称	4 街路整備による安全なまちづくり	交付団体	三重県、鈴鹿市、津市、伊勢市、熊野市
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）		





# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 街路整備による安全なまちづくり

事業主体名: 三重県、鈴鹿市、津市、伊勢市、熊野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
④定量的指標の明瞭性	○
⑤目標と事業内容の整合性	○
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○
⑧地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○